

あわじ島

あわじ島農業協同組合 第35回通常総代会

今月の特集

第35回通常総代会……………2～5

『信用共済事業』と 『経済事業』の両輪で

JA AWAJISHIMA

2025(令和7年)

7

No.424

第35回通常総代会
(元気の森ホール)

『信用共済事業』と『経済事業』の両輪で

第35回通常総代会



6月26日、南あわじ市文化体育館（元気の森ホール）で、あわじ島農業協同組合第35回通常総代会を開催しました。総代数495名のうち453名（本人出席334名、書面議決出席119名）が出席し、令和6年度事業報告、第6次中期3カ年経営計画、令和7年度事業計画など全7議案を慎重に審議し、原案どおり可決されました。また、総代の皆様からは建設的なご意見・ご提案をいただき、役員一同、組合員、ご利用者、そして地域の方々から信頼される農協を目指すよう決意を新たにしました。

組合員 所得の向上に『挑戦』

（組合長あいさつ抜粋）

日頃より総代の皆様方には、農協事業各般に渡りまして、ご理解、ご

協力を賜り厚くお礼申しあげます。本年のたまねぎ収穫につきましては、作業後半の度重なる降雨により、大変ご苦労されたことと思います。また、田植え作業等でお疲れのところ、本日の総代会にご出席いただき、重ねてお礼申しあげます。



令和6年度決算

決算の状況は、事業総利益26億2,600万円、最終の当期剰余金2億7,700万円と前年に比べて、当期剰余金は約4,000万円の減少となり、内容自体は大変厳しいものとなっております、本業部分では購買事

業、利用事業で計画を大きく下回りました。一方、特産事業では1年通して野菜価格が堅調に推移し、特に秋冬作野菜については、過去に類を見ない高価格となり、販売高118億円と計画を大きく上回り、1ケース当りの平均単価が過去最高となりました。しかしながら、取扱数量の減少が顕著であり、今後は『数』、『結果』にこだわり、組合員、利用者との対話を重視しながら農家所得の向上に向けて取り組みを進めてまいります。

剰余金処分

剰余金処分については、前期繰越剰余金4億400万円を含めた、未処分剰余金7億5,300万円のうち、4億1,300万円の処分案とし、『出資配当』、『事業分量配当』をさせていただきます。また、任意積立金の『農業経営安定積立金』については、市場価格の著しい下落、災害による生産量の減少に加え、『生産資材の価格高騰など』に対応できるよう、積立目的・取崩基準を変更し、これからの農家所得の向上に貢献できるように、積み増ししていきます。

令和6年度 剰余金処分案

1. 当期末処分剰余金		753,608,235円
2. 剰余金処分額		413,690,336円
内訳	(1) 利益準備金	100,000,000円
	(2) 任意積立金	172,299,345円
	(3) 出資配当金	75,956,444円
	(4) 事業分量配当金	65,434,547円
3. 次期繰越剰余金		339,917,899円

1. 出資配当は年2.0%の割合です。(後配出資に対する配当は0%)
2. 事業分量配当基準は販売主要品目1kg当たり1.0円他です。
3. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越金16,000,000円が含まれています。

第6次中期3カ年経営計画

経営計画策定にあたっては令和に入り、予期せぬ出来事が立て続けに起こっており、そのような中、第6次中期3カ年経営計画の策定にあたり、『経営理念』、『経営方針』の直しを行いました。新たな経営理念は、農業の発展を第一に考え、私が就任当初より、かねがね口にしております『安定と挑戦』の中の『挑戦』というキーワードを盛り込み、事業に取り組んでまいります。また、経営方針には『農業所得の向上』をはじめとする5つの方針に挑戦してまいります。その方針をもとに各事業において、『挑戦的な戦略』、『3カ年の行動計画』を策定し、安定した農協運営と農業所得向上のために生産基盤強化に取り組んでまいります。

令和7年度事業計画

組合員所得の向上に『挑戦』する当農協は、農業経営における再生産の保障を目指すとともに、新たな社会環境に対応できる『安定』した事業活動を進めていきます。先ほども申しあげましたが、私の想いである『安定』と『挑戦』に分けて事業計画について触れたいと思います。まずは『安定の部分』、信用共済事業を経営基盤として農協経営を安定させること。次に『挑戦の部分』は、営農が中心となり経済事業を通じて、新たな時代に適応できるような役員が意見を出し合い、農家所得の向上に向けて生産基盤の強化に挑戦していくことです。いずれにしても『信用共済事業』と『経済事業』の両輪を上手く稼働させながら、『対話』に重点を置き、地域で必要とされる存在となれるよう進めてまいります。

総代からの意見・質問

昨年に引き続き、旧町4会場での地区別総代会を開催させていただきました。会場でお伺いした総代の皆様からのご意見・ご質問は十分精査し、これからの農協運営に反映させていきます。

組織再編

信用・共済事業における組織再編ですが、昨年の9月に阿万支所の共済事業等を南淡支所に統合し、福良支所・阿万支所を金融窓口業務のみを取り扱う『出張所』として営業を

開始しました。今後、『経済事業』の再編においても、皆様方のご意見をしっかりと受け止めながら慎重に進めていきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

(株)アグリアイランド

アグリアイランドの農作業支援事業は、令和6年度、約180ヘクタールの請負面積となりました。これから以前にも増して、雇用労働者の問題が深刻になることは明らかであり、農業のみならず、各産業においても、外国人労働力の確保が事業の継続に直結してくるのが実情です。この件については、引き続き重要課題と捉え取り組んでまいります。

主要目標・実績

(単位：百万円、ポイント)

事業部門		令和6年度事業実績	令和7年度事業目標
信用	貯金残高	208,548	210,000
	貸出金残高	23,820	23,870
共済	長期共済保有高ポイント	9,922,401	9,850,000
	長期共済新契約ポイント	4,050,101	4,200,000
	自動車共済掛金	583	585
購買	購買品供給・取扱高	4,756	4,820
販売	特産品販売・取扱高	11,856	10,000
	農産品販売・取扱高	559	670
畜産	畜産販売・取扱高	1,376	1,349

《農林中央金庫からのご報告》

総代会全議案終了後、農林中央金庫から決算状況について説明がありました。

あわじ島農協組合員の皆様方には大変ご迷惑とご心配をおかけしており誠に申し訳ございません。農林中央金庫の決算状況については、令和6年度は欧米国債等の低利回り資産の売却等を進めた結果、純利益(単体ベース)は1兆8千425億円の赤字となりましたが、これは令和7年度以降の安定的な黒字化を確実にするための取り組みを行った結果であります。一方、自己資本比率は22.04%と健全な水準を維持できております。なお、あわじ島農協への直接的な影響はございません。

令和7年度決算では純利益が300～700億円程度の黒字に回復する見通しです。

提出議案

全議案承認可決

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 第6次中期3カ年経営計画の設定について
- 第3号議案 令和7年度事業計画の設定について
- 第4号議案 役員の補欠選任について
- 第5号議案 令和7年度理事及び監事の報酬について
- 第6号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給及び役員退職慰労引当金の取り崩しについて
- 第7号議案 附帯決議

経営理念

あわじ島農協は 南あわじ農業の発展のため、 挑戦し続けます

新たな経営理念には、あわじ島農協の使命として、まず『南あわじ農業の発展』を第一に考え、「挑戦し続ける」という強い意志をもち、事業に取り組むことを掲げております。



経営方針

- 農業所得向上のための事業活動に 挑戦 します。
- 組合員とともに人と自然にやさしい持続型農業に 挑戦 します。
- 南あわじ農業の魅力を伝え、次世代へつなげる取り組みに 挑戦 します。
- 農業とともに暮らしを支え、地域に選ばれる組織づくりに 挑戦 します。
- 事業の次世代化とやりがいのある職場づくりに 挑戦 します。



就任のご挨拶

平素は当組合に対しまして、格別のご協力とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。この度の第35回通常総代会におきまして役員に就任いたしました。

地域農業の発展に誠心誠意取り組んでいく所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



経済委員 山本 芳弘 (広田)

第6次中期3力年経営計画（令和7年度～令和9年度）

より良い『南あわじ農業』、『地域のくらしの発展』に寄与できるよう役職員一同、挑戦していく所存でございますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

挑戦戦略	行動計画
1 あわじ島野菜主要品目の持続可能な価格形成に努め、生産維持と農業所得の向上を図ります。	主要品目の適正価格の実現に向け、平均単価のUP。契約取引の拡充に向け契約単価UP。
2 新規作物の研究と産地化に取り組み、新たな1億円品目の育成を目指します。	地域の実情に合った・消費者ニーズの高い新規作物の研究。
3 「神戸ビーフ・但馬牛」素牛産地として繁殖和牛の維持・増頭に取り組みます。	各種補助事業の推進。適正な飼養管理の指導に取り組む。
4 積極的な部会活動・研究会活動を通じて部会員の増加を目指します。	講習会や研修会を魅力ある内容にし、参加者増加。飼養農家への巡回、相談で飼養管理、適正な給餌の指導。
5 農作業の負担軽減、効率化のための共同利用設備の充実、取扱数量の拡充に努めます。	水稻苗・野菜苗施設の効率的な利用。共同採果の取扱品目（結球レタス・ブロッコリーなど）の拡充。
6 化学農薬の使用低減や環境問題に配慮した循環システムの構築に取り組みます。	生産者が設置しやすい防蛾灯の研究・開発。
7 事業の効率運用、利便性の向上と施設の整備、更新と集約に取り組めます。	たまねぎ採果設備の集約を視野に入れ、更新計画策定。経済事業の効率化。飼料供給の効率化。
8 産地維持のための後継者、新規就農者の育成と、食育を通じて南あわじ農業を伝え、将来の就農者確保に取り組めます。	食育を通じて南あわじ農業の理解を図る。大学との連携により島内定住者・新規就農者確保。
9 SNSの活用やネット宅配、量販店への働きかけによる消費地へのPR活動、また広報誌を通じて心に残る、心で残す広報活動を目指します。	組合員・利用者にプラスとなる情報の提供。販促活動の充実。取扱量販店の拡充。
10 組合員・地域住民に信頼され、選ばれる地域に根ざした農協を目指します。	出向く体制を強化。利用者満足度の向上。
11 役職員のコンプライアンス意識の向上と態勢を強化し、法令遵守の徹底および組合員・利用者に寄り添った業務運営に取り組めます。	役職員の意識向上、内部けん制強化により不祥事未然防止。
12 農業経営、生活の安定・発展のための提案・相談活動に取り組めます。	運転資金・設備資金等の資金面での農業者支援。各種相談会の充実。
13 組合員・利用者の要望に応えるための人材育成、また職員が働きやすい職場づくりを目指します。	業務に役立つ資格取得者の増加。肥料・農業の知識向上。次世代に向けたコア人材の育成。
14 業務効率化・利便性向上のためのDX化をはじめとする取り組みによりコスト、事業管理費の削減を目指します。	書類の電子化による業務費の削減と効率化。

正 組 合 員	5,295人
准 組 合 員	3,904人
(単位：百万円)	
貯 金	207,876
貸 出 金	24,228
長期共済保有高	332,539
購買品供給高	1,135
特産品販売高	2,612
農産品販売高	158
畜産販売高	360

JA活動の成果

(6月末)



理事会だより

(6月27日開催)



議 題

- 役員構成等について
- 役員報酬について
- 退任理事に対する退職慰労金の支給及び役員退職慰労引当金の取り崩しについて
- 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 役員による誓約内容の定期的確認について
- 給与規程の改正について
- 懲戒委員の選任について
- 令和7年度会計監査人との監査契約の締結について

JAあわじ島合併35周年記念

夏の定期貯金キャンペーン

特別金利
1年単利 **0.535%** (税引後 0.426%)
3年複利 **0.650%** (税引後 0.517%)

特別金利または特産品あなたはどちら?

特産品
いずれか1品

200万円以上
お預け入れ

令和7年産

南あわじ市産
コシヒカリ
(玄米10kg)

淡路牛
すき焼き用
(500g)

信州産
リンゴ
(5kg)

500万円以上
お預け入れ

令和7年産

南あわじ市産
コシヒカリ
(玄米30kg)

淡路ビーフ
すき焼き用
(800g)

信州産リンゴ

(5kg) &
岡山県産シャイン
マスカット (1房)

※商品選択時は期間1年かつ、店頭金利を適用とさせていただきます。※果物については産地・品物・数量が変更する場合がございます。
※商品の発送は10月以降とさせていただきます。※詳細については、各支所・出張所にお問い合わせください。

年金友の会 親睦旅行 参加者募集

1泊2日 参加申込締切日/令和7年9月12日(金)まで

1

鳥取県方面

湯村温泉 佳泉郷
井づつやに泊まる旅

旅行代金/39,000円(4名1室)~ 定員/各日程40名

日程・出発地/11月4日(火)~5日(水) 緑・三原地区

※出発地に関わらず
ご都合の良い日程で
ご参加いただけます。 11月5日(水)~6日(木) 南淡地区
11月6日(木)~7日(金) 西淡地区



イメージ



イメージ

2

特別企画 高知方面

四国カルスト
天狗高原散策の旅

旅行代金/39,000円(4名1室)~ ※宿泊部屋により変動あり

定員/40名

日程/10月16日(木)~17日(金)

宴会なしプラン

グループごとにお食事をご準備いたします。



イメージ



イメージ

日帰り 満席になり次第、締切とさせていただきます。

3

話題沸騰の舞台が京都南座へ!

「流白浪燦星(ルパン三世)」鑑賞の旅

旅行代金/26,000円 日程/9月8日(月)・11日(木)



親影賢郎
市川中車



市川笑也



市川笑三郎



石川五右衛門
尾上右近



ルパン三世
片岡愛之助



©モンキー・パンチ/TMS・NTV

※詳しい旅行条件を記載した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申し込みください。
※年金友の会のお問い合わせは各支所・出張所金融係までお願いいたします。※日帰り行程の発着地は本所となります。

美菜恋来屋



いい肉の日 7月27日(日)

令和8年度 職員募集

対象者

- ◎大学・短期大学・専門学校を令和8年3月までに卒業見込みの方。
- ◎すでに大学・短期大学・専門学校を卒業の方。
- ◎現在、離職中もしくは転職活動中の方。

募集職種

総合職（正職員）【営農相談員、自動車・農業機械整備等含む】

募集方法

当組合ホームページ採用情報から「マイナビ2026（就職サイト）」または、「マイナビ転職」よりエントリーしてください。



マイナビ2026
二次元バーコード



マイナビ転職
二次元バーコード

職員採用に関するお問い合わせ先：総務部人事課（0799-42-5222）

JAマークが入ったポリコンテナ
およびパレットの使用は
下記の内容にご理解ご協力
をお願いします。



JAあわじ島のポリコンテナ・パレットの取り扱いについて

- コンテナ・パレットは、組合員の共有財産としてJAが保管・管理をしており、個人的な占有は認めていません。
- たまねぎ収穫後の乾燥保管へのコンテナ使用は、各自より届出と費用負担を伴っています。
- 出荷野菜の収穫時にコンテナを使用する際は、事前に使用の届出をお願いします。
- コンテナ使用については生産物のJAあわじ島への出荷用及び収穫用であり、空缶・ゴミ入れ等、出荷収穫以外の使用は絶対にしないでください。

使用後残ったポリコンテナ・パレットは経済センター保管場所へ返却をお願いします

JA SS

広田SS 洗車機リニューアル

広田SS

本所SS

同時 イベント開催中!

洗車全コース
最大
半額!

期間 令和7年7月25日(金)まで

洗車機
営業時間
本所SS 7:30～19:30
広田SS 7:00～20:00

※広田SSのみ

防錆コート下部洗浄のオプション付!!

島内初!

※オプションは対象外です。

- ◆法律相談／8月6日(土)10:00～12:00（本所）※予約制
- ◆年金相談会／7月27日(日)9:00～12:00（本所）※予約制
- ◆相続相談会／7月25日(金)10:00～16:00（本所）※予約制
- ◆休日ローン相談／毎週日曜日10:00～16:00（本所）※当日電話予約可

- ◆ひと、いえ、くるま保障相談／7月20日(日)・7月27日(日)・8月3日(日) ※当日電話予約可
- ◆生花教室／7月24日(土)・8月12日(土)19:00～

農業用廃棄プラスチック類の回収

廃棄処理をご希望の方は委任状の申込欄に必要事項を記入・押印の上、期日までにお申し込みください。

回収品目 (JAで購入された次の品目)

- ◎畦波 ◎畦シート ◎育苗用セルトレイ
- ◎水稻育苗箱 ◎みのる玉葱育苗箱 ◎バスライト
- ◎パロン愛菜 ◎トンネル支柱ダンボール
- ◎さんすけ等散布機

※回収方法、回収費用負担金等詳しくは、各経済センター購買係までお問い合わせください。

廃棄(未使用、期限切れ)農薬・農薬空容器の回収

廃棄処理をご希望の方は、委任状に必要事項を記入・押印の上、期日までにお申し込みください。

- 回収品目 ◎一般農薬 (粉剤、粒剤、乳剤、液剤、水和剤、顆粒剤)
◎農薬空容器 (ポリ・ガラス瓶・金属容器・農薬袋)

- 回収金額 ◎一般農薬 (水銀等は除く) 500円/kg (税込)
◎空容器 900円/kg (税込)

※ラベル無し・農薬名が確認できない農薬は回収できませんのでご了承ください。

※農薬が残っている場合は、廃棄農薬として回収させていただきます。

※あわじ島農協からの購入分に限りです。

申込期日

令和7年7月22日(火)

回収日・場所

回収日	場 所	回収時間
6日(水)	広田経済センター・倭文経済センター・八木経済センター・市経済センター・神代経済センター	9:00 ~ 12:00
7日(木)	松帆経済センター・湊経済センター・津井経済センター・伊加利阿那賀経済センター・志知経済センター・榎列経済センター	
8日(金)	賀集経済センター (福良出張所)・阿万経済センター・灘経済センター・北阿万経済センター	

購買職員 オススメ商品

米1粒 汗1粒

大切なお米をずっと美味しく!

玄米保冷库

- 広い温度設定幅! ●野菜の一時保冷可能!
- 飲料等も冷やせる!
- 保冷库とスチール棚同時購入で同等サイズの保冷库または保管庫を無料引取!



お米が
美味しい~

安心の
カギ付き



美菜恋来屋

キッズスペース

美菜恋来屋1階にキッズスペースが誕生しました!
雨の日や長期休みのお出かけにもおすすめです♪

営業時間 10:00~17:00 (最終入店時間16:00まで)
定休日/毎週火曜日 ※臨時営業する場合あり

対象 身長130cm未満、小学校3年生以下

料金 ①1時間 500円
②美菜恋来屋でのお買上げが2,000円以上の場合、
1時間無料! (※当日レシートで1回限り)
保護者の方は入場無料です。



OPEN!

令和7年7月

16日(水)

不要なマルチシートやネットは、片付けておいてください。

シート・ネットへの対策

マルチシートは、土をかけた土のうを置くなど飛ばないように押さえてください。

風で飛ばされそうな物は、撤去しておいてください。

設置物への対策

強風による飛来物が電柱や電線に接触すると停電の原因となります。停電を予防するために、台風接近前の対策にご協力をお願いいたします。

台風対策へのご協力をお願いします

ロープ等による固定や、早めの撤去で、ハウスのビニール等の飛散を防いでください。

台風時期の前に、ビニールハウス・管理小屋の補修を終わってください。

ビニールハウス・管理小屋への対策

切れて垂れ下がった電線や電柱・電線に巻き付いたビニールシートに触れると、感電する恐れがあります。絶対に近づかないでください。見かけた場合は、関西電力送配電までご連絡をお願いいたします。

お電話によるご連絡はこちら
TEL 0800-777-3081 (無料)

※お電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※一部のIP電話からはご利用いただけない場合がございます。
その場合は050-3085-3081(有料)へおかけください。

電気設備に関するご連絡はチャットサービスが早くて便利です！
チャットでは写真を送ることができるため、状況の説明が簡単です。

チャットサービスはコチラから

関西電力送配電

⚠ 組合員の皆さまへ

米の盗難注意!



米の盗難被害が増加しています。

倉庫の鍵しっかりとかかっていますか?

米泥棒に用心を!

あわじ島農業協同組合

JA共済

空室状況・ご予約はあさぎり荘へ
TEL 0796-13212021

ご予約はこちら↓

～兵庫県JA共済事業開始～

70周年記念シニアプラン

JA組合員様 10月末までの平日(日～木曜日)、65歳以上のお客様限定プラン

地の食材にこだわり、但馬のゆず山椒(朝倉山椒)で味わう八鹿豚のハリハリ鍋がメインのお得なプランです。

1日3組限定 お部屋、お食事会場はお宿おまかせになります。

(JA組合員様割引後料金)
大人お1人様 1泊2食付

11,700円～

※入湯税、入湯料は別途料金
※夏休み期間(7/18～8/23)は設定がありません。
※組合員様以外は、2,000円割増となります。

～感謝をこめて～
お酒とお土産
プレゼント

※お酒は1部屋に1本
お菓子はお1人様に1個

※料理写真はイメージです。

※写真はイメージです。

※JA組合員宿泊割引券の発行は最寄りのJA各支所・出張所にお問い合わせてください。

JAタウン提供YouTube番組『紀香とゆる飲み』

藤原紀香さんが
管内でたまねぎの魅力PR藤原紀香さんと記念撮影する
南さん(左)と山口さん(右)

「ゆる飲み」収録の様子

YouTube番組
「紀香とゆる飲み」JAタウン
「あつめて、兵庫。」

JA全農の通販サイト「JAタウン」のオフィシャルサポーターを務めるタレントの藤原紀香さんのYouTube番組「紀香とゆる飲み」の収録が、5月25日賀集地区の圃場で行われました。今回の番組では、賀集玉葱部会の山口部会長と部会員の南さんに出演いただき、藤原紀香さんとたまねぎの収穫や、たまねぎを使った料理「オニオンスライス」と「丸ごとたまねぎのレンジ蒸し」を食べながら、淡路島の地酒とともにたまねぎの美味しさや魅力について話しました。番組の様子は現在、YouTubeで配信していますので、ぜひ皆さまも視聴ください。

令和7年産たまねぎ情勢報告会
「淡路島たまねぎ」
あわじ島農協から全国消費地へ

6月23日から7月7日にかけて「令和7年産たまねぎ情勢報告会」を管内10会場で開催し、多くの生産者が出席しました。報告会では、JA担当職員より本年産の生育状況とともに、これからの出荷における留意点について説明しました。市場関係者からは「本年産のたまねぎについては、他産地も当初の予想を上回る豊作となり荷動きが停滞しているが、淡路島たまねぎは順調に有利販売ができています。今後も積極的に売り込みをかけ、大事なたまねぎを全力で販売する」と話し、出荷意欲を高めていました。



志知・伊加利阿那賀会場

水稻新品種『コ・ノ・ホ・シ』
齋藤知事によるPR活動

コ・ノ・ホ・シ

6月24日、齋藤元彦兵庫県知事が南あわじ市内の水田で『コ・ノ・ホ・シ』田植え作業を行い、県民の皆さまへPR活動を実施しました。

兵庫県とJAグループが10年の歳月をかけて開発したお米の新品種『コ・ノ・ホ・シ』の栽培がいよいよ本格的にスタートします。今年度、管内では約3haの試験栽培を開始し、令和9年産より「キヌヒカリ」から『コ・ノ・ホ・シ』へ全面転換する計画をしています。

齋藤知事は、「県民の食と農をこれからも守り育てていくため、今回の『コ・ノ・ホ・シ』の開発をはじめとした、温暖化対策、研究開発に県として更に取り組んでいきたい。また、兵庫県はコメの生産地であるとともに、大消費地である。『コ・ノ・ホ・シ』は兵庫県という土地や自然環境を身近に感じてもらい、持続可能なお米なので、ぜひ県民の方々に召し上がっていただきたい」と発信されていました。



苗を渡す齋藤知事

食|農|教|育 体験して学ぶ

管内小学校では様々な食農教育が行われ、児童は農業のおもしろさ、大変さ、収穫の喜びなどを体感しながら、南あわじ農業について学びました。

昔ながらの田植え体験

6月18日

倭文小学校5年生(長田環境保全組合)



3年生に植えたときより上手になったな～!



6月25日

神代小学校3年生(神代地区老人クラブ連合会)



大きくな～れ!
美味しくな～れ



6月6日

賀集小学校3年生(中野昌宏さん圃場)



たまねぎ収穫体験



5月29日

志知小学校4・5年生(久保田修さん圃場)



私に任せて!

6月5日

倭文小学校1年生・2年生(庄田農会営農事業部)



根っこもキレイに散髪するよ!



6月6日

市小学校4年生(市小学校)



5個ずつ束ねてひもで結ぶよ



「たまねぎ小屋」に見立てて
新たに小学校に設置



「だんじり」を引くときと同じかけ声でチームワークばっちり!!

淡路から進学で引越して、たまねぎの美味しさが分かりました。親からお米とたまねぎは絶対に送ってもらっています。

北阿万 M・Mさん (10代 男性)

高齢のため今年で農業やめまうと言いがら5年続けています。まだ来年こそはと言いつつ頑張っています。どうなることやら。

倭文 Y・Nさん (70代 女性)

農家生まれではないので、子どもの頃から土をさわることなく育ちました。周りに田んぼがあっても眺めるだけでした。令和の米騒動以来、今まであたり前のようにいただいていた米・農産物のありがたさを痛感しています。

賀集 F・Nさん (70代 女性)

今年も沢山のビワをいただきました。甘くて、みずみずしく美味しかったです。年々作る人が減ってきているみたいですね。来年も美味しいビワ食べられますように!!

阿万 F・Tさん (60代 女性)

私もビワいただきました、ジューシーでとっても美味しいですよ! 我が家の子どもも大好きです。淡路島の季節の味、これからもずっと食べ続けていきたいです。

淡路島たまねぎの魅力を存分に宣伝していることからTV、ラジオなどから甘くて美味しいと評判で嬉しいのです。これから子ども達にも体験していただくのは、食農教育として、大変良いことだと応援したいです。

広田 H・Sさん (70代 女性)

子どもたちが授業で、一生懸命に収穫する姿や泥の感触に喜び姿を見ていると、本当に良い経験だと感じます。服は泥だらけで、ご家庭ではきつと大変だと思いますが、『汚れても怒られへんねん』と嬉しそうに話してくれて、思わずホッとしたしました。

図1 畑の準備

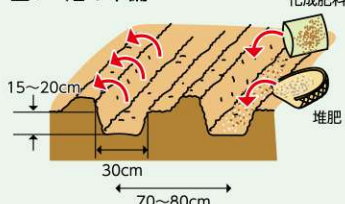


図2 種まき・苗作り

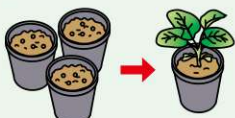


図3 植え付け

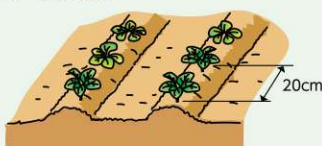


図4 追肥・土寄せ



図5 収穫



コールラビは地中海沿岸原産のアブラナ科野菜で、茎の基部が球形に肥大するので、別名を球茎甘藍(キウウケイカンラン)とも呼ばれます。キャベツから分化した野菜のため似た性質を持ちますが、キャベツより暑さや寒さに強く、作りやすい野菜です。中間地の秋まきは、7月下旬~9月上旬に種まきし、9~12月に収穫します。春まきは3、4月にまいて、6、7月に収穫します。

「品種」球の色が緑白の「グラインドデューク」(タキイ種苗)、紫の「パープルデューク」(タキイ種苗)などがあります。

「畑の準備」あらかじめ畑1平方m当りに苦土石灰

100gを土とよく混ぜておき、植え付け(または種まき)1週間前に畝幅70~80cm、深さ15~20cmの溝を掘ります。次に、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%程度)100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻して畝を立てます(図1)。

「種まき・苗作り」苗作りをするには、7・5~9cmポリポットに種を4、5粒まき、発芽後に適宜密生部を間引き、1本立ちにして本葉4、5枚まで育てます(図2)。強健な野菜なので畑にじかまきしても良いでしょう。この場合は種を2、3cm間隔にまいて、間引きながら最終株間を約20cmにします。

「植え付け」本葉4、5枚の頃、株間を約20cmに植え付けます(図3)。このとき植え穴に十分水を注ぎ、植え傷みの少ないようにします。

「追肥・土寄せ」追肥は植え付け後20日ごろ、株元に化成肥料を1株約10g施用し、土寄せします(図4)。2回目以降は球が肥大する頃に施用します。生育が進み、下葉が傷んでいたら切り落としても良いでしょう。

「病害虫の防除」ヨトウムシ、コナガなどが多いので、登録

栽培カレンダー(コールラビ)

	まきどき	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
冷涼地	春まき		●	▲	▲	▲	▲	▲	▲				
	秋まき										●	▲	▲
中間地	春まき		●	▲	▲	▲	▲	▲	▲				
	秋まき										●	▲	▲
暖地	春まき		●	▲	▲	▲	▲	▲	▲				
	秋まき										●	▲	▲

● 種まき ▲ 生育 ▲ 植え付け ▲ 生育 ▲ 収穫

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

コールラビ 肥大した茎を利用する 野菜



「種まき・苗作り」苗作りをするには、7・5~9cmポリポットに種を4、5粒まき、発芽後に適宜密生部を間引き、1本立ちにして本葉4、5枚まで育てます(図2)。強健な野菜なので畑にじかまきしても良いでしょう。この場合は種を2、3cm間隔にまいて、間引きながら最終株間を約20cmにします。

「植え付け」本葉4、5枚の頃、株間を約20cmに植え付けます(図3)。このとき植え穴に十分水を注ぎ、植え傷みの少ないようにします。

「追肥・土寄せ」追肥は植え付け後20日ごろ、株元に化成肥料を1株約10g施用し、土寄せします(図4)。2回目以降は球が肥大する頃に施用します。生育が進み、下葉が傷んでいたら切り落としても良いでしょう。

「病害虫の防除」ヨトウムシ、コナガなどが多いので、登録

農業で駆除します。生育初期は、寒冷しやなどの防虫ネットでトンネル被覆し、害虫の被害を防ぐと良いでしょう。

「収穫」球の直径が5~10cmのときに、株元から刈り取って収穫します(図5)。球が大きくなると肉質が堅くなり、スライスし、サラダなどに使います。また、さいころ状に刻んでスープ、ポトフなどでもいただきます。

J A 広報通信より

毎月の楽しみ♪

年金わくわく365 抽選結果

今月のご当選者は **12月5日** 生まれの方です

ご当選者全員にプレゼントとして、JCBギフト券5,000円分を7月末までに渉外担当者がお届けいたします。来月以降も毎月抽選を行いますので、お楽しみにしてください!

※2025年6月末時点で年金(公的年金・企業年金・農業者年金等)をJAあわじ島でお受け取りいただいている方が対象です。
※年金を2種類以上お受け取りの方のご当選は1口とさせていただきます。

年金友の会副会長 榎本繁秋様による抽選

TOURの

国内宿泊予約サイト「e-たび日和」

こちらの二次元バーコードから行先を検索してください

農協観光Nツアーコールセンター
【お問い合わせ先】 ☎086-206-1333
(営業時間 平日9:30~17:30)
(土・日・祝日・年末年始休み)

この記事はWEBではご覧いただけません。

JAあわじ島



いっただよ

皆さんこんにちは。
夏といえば、やっぱり海。淡路島で暮らしていると、海はいつもすぐそばにあって、小さな頃は毎日のように泳いだり、「磯もん」を採って遊んでいました。
大人になった今も、夕方の涼しい時間に海に入るのが心地よく、沈む夕日を見ながら泳ぐのは格別です。当たり前すぎて気づかないけれど、本当に贅沢なことだと、あらためて感じます。
これから、青々とした稲が茂り、蝉が鳴き、夜には空いっぱいの星が広がる季節。この美しい風景が、いつまでも変わらず続いていますように。

(綾子)